

日本橋

高島屋 と

村野藤吾

2019年3月5日(火)～5月26日(日)

〔開館時間〕11時～19時

〔休館日〕月・火 展示替え期間 年末年始

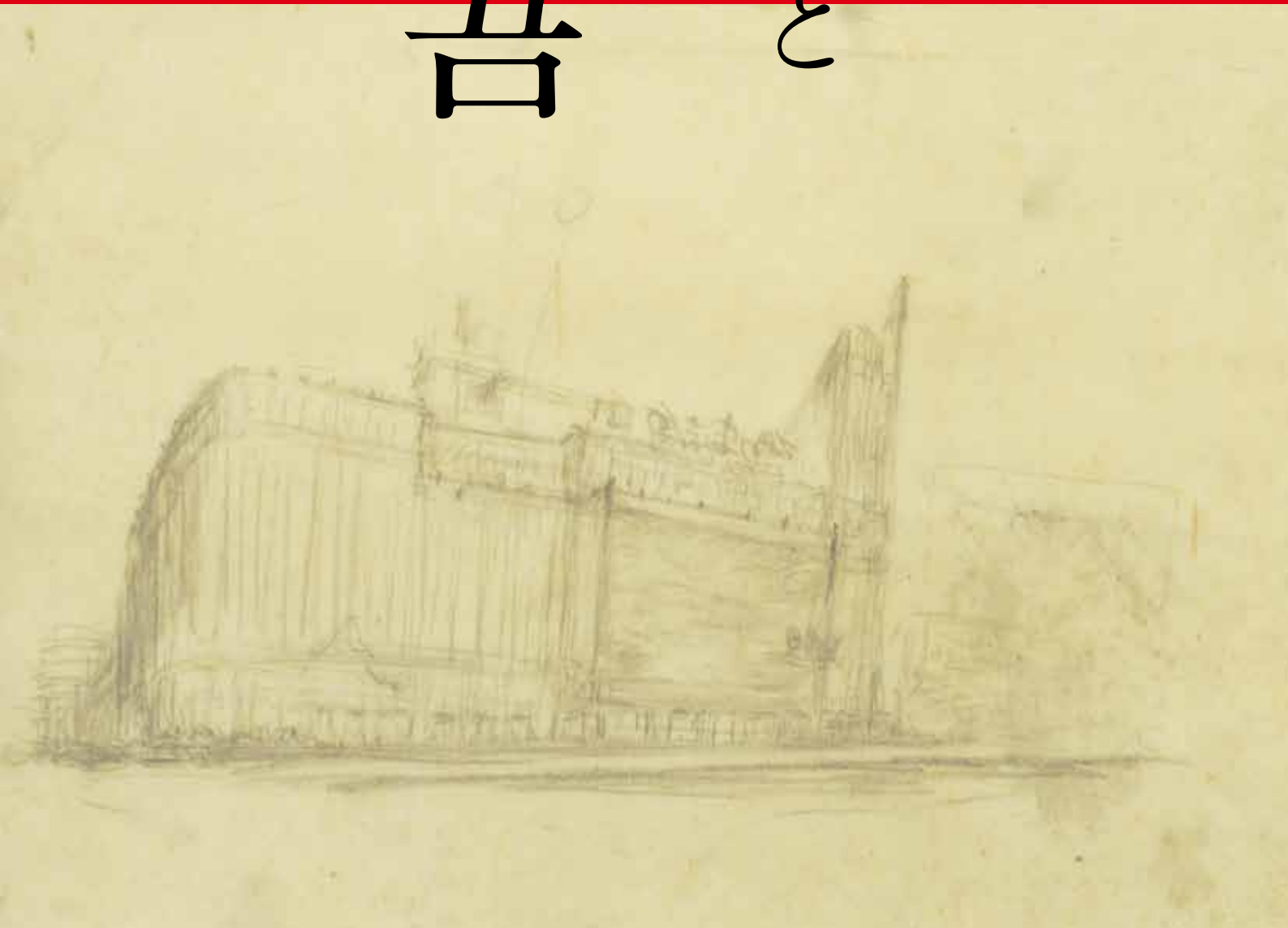
高島屋史料館TOKYO 4階展示室〔入館無料〕

東京都中央区日本橋2-4-1 日本橋高島屋S.C. 本館4・5階

※5階旧貴賓室は、セミナー開催時のみ開館します。

主催 高島屋史料館TOKYO

監修 松隈洋(京都工芸繊維大学教授)



(村野藤吾の直筆と思われる南側外観スケッチ) [#45-07] 京都工芸繊維大学美術工芸資料館所蔵

高島屋史料館
TOKYO

[高島屋史料館 TOKYO オープニング企画展]

日本橋高島屋と 村野藤吾

主催 高島屋史料館TOKYO

監修 松隈洋(京都工芸繊維大学美術工芸資料館教授)

高島屋史料館TOKYOは、1970年に創設した高島屋史料館(大阪)の分館として、重要文化財である日本橋高島屋 S.C.本館内に2019年3月にオープンすることになりました。

このたびはオープンを記念して、日本橋高島屋の建築と、4度にわたる増築設計(1952~1965年)を担当した建築家・村野藤吾に焦点をあてた企画展を開催します。本展では、建築家・高橋貞太郎が描いた初期の図面(1931年頃)と、戦争により中断されたアンビルの増築図面(1936年頃)、そして戦後に村野が高橋に敬意を払いながらモダンに読み替えた増築図面(1951年頃)等、初出資料を中心に展示します。

本展は、幾度にわたる日本橋高島屋の増築に込められた村野藤吾の建築精神を読み解く大きな手がかりになるとともに、再開発が続く日本橋において、まいちど日本橋高島屋の建築的価値を再考する貴重な機会となるでしょう。

[講演会・シンポジウム]

※全てに事前予約が必要です。予約は下記HPから受付けています。

<https://www.takashimaya.co.jp/shiryokan/tokyo>

1 日本橋高島屋 重要文化財への道程

後藤 治

(歴史的建造物の保存修復/工学院大学理事)

松隈 洋

(建築史家/京都工芸繊維大学教授)

■日時: 2019年3月16日(土) 14:00~15:30 (開場13:30)

■場所: 高島屋史料館TOKYO 5階旧貴賓室

■定員: 30名 / 先着順(要事前予約/HPにて予約受付)

■参加費: 1,000円(税込)

2 建築家としてみた日本橋高島屋

大野 秀敏

(建築家・都市構想家/東京大学名誉教授)

松隈 洋

(建築史家/京都工芸繊維大学教授)

■日時: 2019年3月17日(日) 14:00~15:30 (開場13:30)

■場所: 高島屋史料館TOKYO 5階旧貴賓室

■定員: 30名 / 先着順(要事前予約/HPにて予約受付)

■参加費: 1,000円(税込)

3 百貨店・日本橋・都市文化の過去と現在(仮称)

吉見 俊哉

(社会学者/東京大学大学院教授)

松隈 洋

(建築史家/京都工芸繊維大学教授)

■日時: 2019年3月24日(日) 14:00~15:30 (開場13:30)

■場所: 高島屋グループ本社ビル8階ホール(東京都中央区日本橋2-12-10)

■定員: 100名 / 先着順(要事前予約/HPにて予約受付)

■参加費: 1,000円(税込)

4 日本橋と村野藤吾を語る

藤森 照信

(建築家・建築史家/東京大学名誉教授)

陣内 秀信

(建築史家/法政大学特任教授)

司会 松隈 洋 (建築史家/京都工芸繊維大学教授)

■日時: 2019年3月31日(日) 14:00~16:30 (開場13:30)

■場所: 高島屋グループ本社ビル8階ホール(東京都中央区日本橋2-12-10)

■定員: 100名 / 先着順(要事前予約/HPにて予約受付)

■参加費: 1,000円(税込)

5 都市・建築・文学(仮称)

松山 巖

(建築評論家・小説家)

松隈 洋

(建築史家/京都工芸繊維大学教授)

■日時: 2019年5月開催予定

詳細が決定次第、高島屋史料館TOKYOのHPにてご案内します。

6 日本橋高島屋と村野藤吾の建築について

松隈 洋 (建築史家/京都工芸繊維大学教授/本展監修者)

■日時: 2019年5月開催予定

詳細が決定次第、高島屋史料館TOKYOのHPにてご案内します。

[建築ガイドツアー]

日本橋高島屋を中心に、界隈の建築見学会を開催予定。
詳細が決定次第、高島屋史料館TOKYOのHPにてご案内します。



(日本生命館 正面建図) [AN.5071-14] 片岡事務所 京都工芸繊維大学美術工芸資料館所蔵



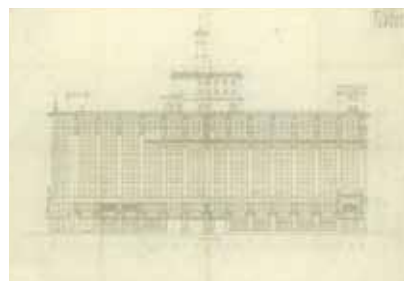
(高島屋東京支店模型) 縮尺 1:200 川澄・小林研二写真事務所撮影



(村野藤吾の直筆と思われる南側立面スケッチ) [#45-13] 京都工芸繊維大学美術工芸資料館所蔵



(高島屋百貨店東京支店(増築)南側外観) (1952年) 株式会社大林組所蔵



(日本生命館 増築設計図 南側立面図) [AN.5071-29] (1936年10月30日)高橋事務所 京都工芸繊維大学美術工芸資料館所蔵

[アクセス]

●JR「東京駅」八重洲北口から徒歩5分

●東京メトロ 銀座線・東西線「日本橋駅」直結

●都営地下鉄 浅草線「日本橋駅」から徒歩4分

※駐車場は大変混雑しております。お車の入出庫には非常にお時間がかかりますため、ご来店の際は公共交通機関のご利用をお願いいたします。

高島屋史料館TOKYO

東京都中央区日本橋2-4-1

日本橋高島屋S.C. 本館4-5階

※5階旧貴賓室は、

セミナー開催時のみ開館します。

<https://www.takashimaya.co.jp/shiryokan/tokyo>

